

代表的な協働・共創事例

林務部

事業名

【木曾谷・伊那谷フォレストバレー】
里山暮らしブランディングプロジェクト

目的

森林に係る産業（造林-製材-利用）が連携し、学びと交流の場を設けながら、地元の木材が生活に溶け込んだ「木のある暮らし」の実現を目指す（R7～）

実績

里山協創Jobトーク（参加者：約50人）

（教育機関）上伊那農業高校、木曾青峰高校、県林業大学校、信州大学農学部
（民間事業者）〈林業〉つなぐ里山（株） 〈製材〉有賀製材
〈建築〉あっとホーム（株） 〈暮らし〉移住コーディネーター

- ・森林に関わる産業の魅力を語るリレートーク、地域産材の活用促進に向けた意見交換

地域産材小屋づくりキット開発

あっとホーム（株） 南箕輪小学校

- ・小学校の総合学習において、森林の間伐作業体験と地域産材を使った小屋づくりキットの試作・組立て

結果

- ・地域産材・里山の活用について、森林に関わる様々な分野の事業者同士の連携の重要性を共有することができた。
- ・地域産材の活用に向けた議論を通じて、森林関係産業の魅力の発信ができた。高校生「今後の進路を考える参考になった。」
- ・小屋キットの制作を通じて、山の木から家づくりまでの一連の流れを見える化した。

連携相手

- ◆あっとホーム株式会社
- ◆上伊那、木曾地域の小中高大などの教育機関 5校

座組

〈プロジェクト主体〉
あっとホーム(株)

アイデアの提供

森林の学びの機会

〈教育機関〉
上伊那、木曾地域の
小・中・高・大学など

関係機関とのハブ・活動の情報発信

木曾谷・伊那谷フォレストバレー運営協議会（事務局：長野県）



里山協創Jobトーク



小学生間伐体験の様子